

# 柔軟かつ経済的なLNGの調達を目指して

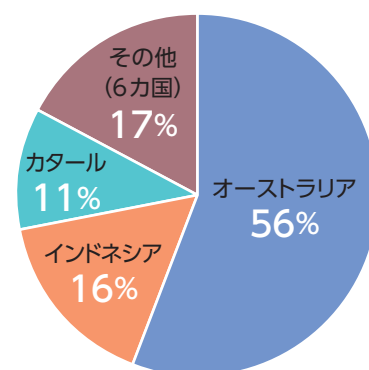
## LNG調達の概要

当社は、火力発電用の燃料やガス販売のためにLNG（液化天然ガス：採掘時に気体の天然ガスを、約マイナス160℃に冷却・凝縮することで液体へ変化したもの）を調達しており、全量を輸入しています。2017年度における調達量は、9カ国から合計806万トン、日本全体の調達量の約1割にあたります。

### ■当社LNG調達の取組み

オーストラリアのブルートやイクシスといったLNGプロジェクトへの投資や、自社LNG船（エビス、フクロクジュ、ジュロウジン、サクラ）の保有など、LNGの生産から受入れまでの燃料調達チェーンの各部で取組みを進めるとともに、調達先の分散化や価格指標の多様化に努め、安定的、柔軟かつ経済的なLNG調達を行っております。

### ●2017年度LNG調達先



調達量: 806万t  
(日本全体の調達量: 8,389万t)

## コーブポイントLNGプロジェクト

当社は本年7月、米国メリーランド州コーブポイントにて生産されたLNGの受入れを開始いたしました。長期契約に基づく、米国シェールガス由来のLNGの受入れは、日本の電力会社で初となります。当社グループは本年より20年間にわたり、年間80万トンのLNGを受け入れる契約となっています。

### ■当プロジェクトによるメリット

#### ●柔軟に調達、販売することが可能

従来のLNG契約の大半には、LNGを受け入れる場所や転売に関する制約が設定されていましたが、当プロジェクトにおいてはその制約がありません。そのため、LNG火力発電所の稼働状況やガス販売の需要に応じて、柔軟に調達・販売を行うことができます。

#### ●価格変動リスク低減を実現

従来、当社が調達していたLNGの価格は、日本に輸入された石油の価格に連動して推移するものがほとんどでした。一方、当プロジェクトのLNGは、米国での天然ガスの取引価格をもとに算出されるため、仮に石油の価格が大きく変動した場合でも、その影響を緩和させることができます。



コーブポイントからのLNG初受入れの際に輸送を行った  
自社LNG船「LNG JUROJIN（ジュロウジン）」

## 関電トレーディングシンガポール社での取組み

### ■機動的なLNGの調達・販売

2017年4月、シンガポールにLNGの調達と販売の強化を目的とした新会社「関電トレーディングシンガポール社」を設立しました。

需要等の変化に臨機応変に対応できる体制を強化し、太平洋エリアのLNG取引ハブであるシンガポールで情報収集のネットワークを拡大・強化することで、機動性、経済性、安定性に優れた調達、販売に貢献しています。



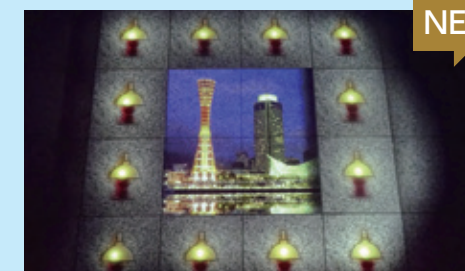
## 神戸らんぷミュージアム営業再開



神戸らんぷミュージアムは、原始的な灯火具から近代の石油ランプ、電灯にいたるまでの変遷を楽しみながら学べる「あかり」の博物館です。

2013年4月から休館していましたが、プロジェクションマッピング、阪神・淡路大震災からの電力復旧にかけた日々を紹介したパネルなどの新たな展示物を追加し、本年7月18日から営業を再開しましたので、是非お越しください。

所在地：神戸市中央区京町80番 クリエイト神戸3F  
営業時間：午前10時～午後5時  
休館日：月曜日（祝日・振替休日の場合はその翌平日）  
年末年始（12月28日～1月4日）  
入館料：大人200円、小人（小中学生）100円 ※小学生未満無料  
お問合せ：神戸らんぷミュージアム TEL.078-333-5310



プロジェクションマッピングの上映  
幾何学模様をモチーフにしたアールデコのデザインをベースに神戸および旧居留地の魅力を表現した約3分の映像作品を上映

